

Rotary  
地区RYLA委員会



2018年6月14日

国際ロータリー第 2580 地区  
2018-19 年度  
ロータリークラブ会長各位  
ロータリークラブ幹事各位

国際ロータリー第 2580 地区  
2018-19 年度地区 RYLA 委員長  
嶋村 文男

拝啓 芒種の候、貴クラブますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

いよいよ次年度が近づいてまいりました。

この度、次年度よりスタートする青少年奉仕プログラム RYLA の受講生募集のチラシを地区内 70 クラブに配布させていただきます。

RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) ロータリー青少年指導者養成プログラムは、国際ロータリーが推奨する 4 つの青少年奉仕プログラムのひとつで、インターアクト、ローターアクト、青少年交換の中でも一番ロータリーらしい青少年奉仕プログラムであるといわれています。

私たちは 2580 地区で初めての RYLA を来年 3 月 1 日から 3 日の予定で自然豊かな沖縄県南城市にある『玉城青少年の家』で開催する事にしました。

クラブの会長、幹事様におかれましては、このチラシを青少年奉仕委員長へお取り次ぎいただきクラブより受講生を見つけ出し推薦していただく事で、青少年奉仕活動の第一歩にしてほしいと願っています。そして、RYLA を受講した彼ら・彼女らは RYLArian として皆様クラブのロータリーファミリーとして様々な形で活動する事が期待されています。

松坂順一ガバナーエレクトは『研修と活性化』をモットーに掲げております。

『RYLA でクラブの活性化』をはかってほしいと思っています。

最後に、当地区では初めて RYLA の実施となりますので、各クラブの皆さんへの RYLA への理解促進の為に地区委員による RYLA 卓話を積極的に行っております（卓話依頼書を同封します）。併せて宜しくお願い致します。

敬具

RYLA の目的

RYLA の目的は、青少年たちが共同生活を通じて、心を開き語り合い、親交を深める中でリーダー研修を行い、より良い社会人として、また明日をリードする指導者としてさらに成長することを狙いとしています。また、ロータリアンにとっては、青少年と行動を共にすることで、若者との理解、共感の場と捉えています。